

実践者研修 標準カリキュラム

1 前期：認知症ケアの基礎的理解（840分）

- (1) 認知症ケアの理念・倫理と意思決定支援（180分）
- (2) 生活支援のためのケアの演習1（300分）
- (3) QOLを高める活動と評価の観点（60分）
- (4) 家族介護者の理解と支援方法（90分）
- (5) 権利擁護の視点に基づく支援（90分）
- (6) 地域資源の理解とケアへの活用（120分）

※前期と後期の間で自施設・事業所で「学習成果の実践展開と共有」の課題に取り組んでいただきます

2 後期：認知症の人への具体的支援のためのアセスメントとケアの実践（600分）

- (1) 学習成果の実践展開と共有（60分）
- (2) 生活支援のためのケアの演習2（行動・心理症状）（240分）
- (3) アセスメントとケアの実践の基本（300分）

3 実習

- (1) 職場実習の課題設定（240分）
- (2) 職場実習（アセスメントとケアの実践）4週間
- (3) 職場実習評価（180分）